

消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

平成 2 9 年 刊 行

射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげ、ため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詞 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの祈り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた





かけがえのない ふるさと

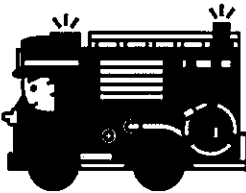
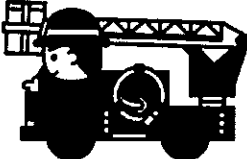


きららかな きららかな ふるさと ああー！

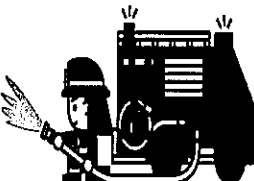
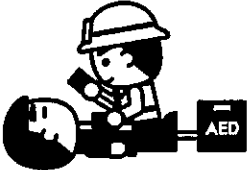


平成十九年三月三十一日 制定

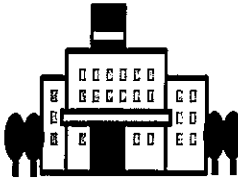



射水市消防ミニ概要

平成29年4月1日現在

消防機構 予 算	本部・署所	消防吏員数	消防団員数	予 算
				 (平成29年度当初)
	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 113 定員 115	実員 724 定員 757	市一般会計予算 36,677,000千円 消防費 1,132,646千円

消防車両 消防水利	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
				
	署所 ポンプ車 7台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,212 防火水槽 616

平成28年 統計	火災件数	救急出場件数	救助出場件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	20件 (うち建物火災14件)	3,030件	65件	4,312件 (うち携帯電話1,449件)

予 防 自主防災	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
				
	3,589施設	648施設数	防火対象物 465回 危険物施設 334回 (H28年度中)	幼・少年消防クラブ 45 婦人防火クラブ 13 私設・自主消防団 30

はじめに

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し^{いみず}射水市となりました。

この年報は、射水市消防の現況と平成28年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

平成29年6月

射 水 市 消 防 本 部

○射水市消防ミニ概要

総 括 編

1 射水市の概況

- (1) 位置及び面積 1
- (2) 市域の変遷及び人口の推移 2
- (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較 2
- (4) 消防予算額と人口関係 2

2 射水市消防の誕生

- (1) 消防の起源 2

総 務 編

1 組 織

- (1) 組織図 3
- (2) 消防力の現有 3
- (3) 消防庁舎 4～5
- (4) 事務分掌 6～8
- (5) 消防相互応援協定の状況 9

2 人 事

- (1) 職員配置状況 10
- (2) 階級別年齢状況 11
- (3) 階級別勤続年数状況 11
- (4) 特殊技能資格取得状況 12
- (5) 諸手当状況 12
- (6) 消防関係表彰状況 13
- (7) 教養・研修状況 14

3 通 信

- (1) 無線局の現況 15～16
- (2) 通信施設系統図 17
- (3) 119番着信状況 18
- (4) 消防テレホンガイド利用状況 18
- (5) 最近5年間の災害119番着信状況 18
- (6) 火災警報・注意報発令状況 18

予 防 編

1 防火対象物

- (1) 防火対象物の状況 19
- (2) 予防査察と防火管理の状況 20
- (3) 消防用設備等の設置状況 21
- (4) 建築同意事務処理件数 22
- (5) 予防関係届出状況 22

2 危険物

- (1) 危険物施設状況 23
- (2) 危険物規制事務の状況 24
- (3) 危険物施設別法規制 25

3 広 報

- (1) 広報活動状況 26
- (2) 住宅防火診断の結果 26

警 防 編

- 1 消防機関の出動
(1) 災害等出動状況27
- 2 機械及び施設
(1) 消防車両の現況28~29
(2) 特殊資器材の保有状況30
(3) 消防水利の現況31

統 計 編

- 1 火災統計
(1) 最近5年間の火災概要32
(2) 平成28年中の火災概要33
(3) 出火原因別火災発生状況34
(4) 火災による死傷者状況35
- 2 救急統計
(1) 最近5年間の救急概要36
(2) 平成28年中の救急概要37
(3) 医療機関別搬送人員状況38
(4) 救急隊員の行った応急処置状況39
- 3 応急手当普及啓発
(1) 最近5年間の救命講習受講者数40
(2) 対象者別受講状況40
(3) 修了証交付状況40
- 4 救助統計
(1) 最近5年間の救助概要41
(2) 事故種別救助活動状況41

消 防 団 編

- 1 消防団組織図42
- 2 階級別年齢状況43
- 3 報酬・手当状況44
- 4 在職年数状況44
- 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況
(1) 消防団員の職業構成44
(2) 就業形態別の状況44

自 主 防 災 組 織 編

- 1 射水市危険物安全協会の現況
(1) 会員数45
(2) 活動概要45
- 2 防火推進委員会の現況
(1) 会員数45
(2) 活動概要45
- 3 私設消防団等の現況46
- 4 消防クラブの現況
(1) 幼年消防クラブ47
(2) 少年消防クラブ47
- 5 婦人防火クラブの現況48

總 括 編

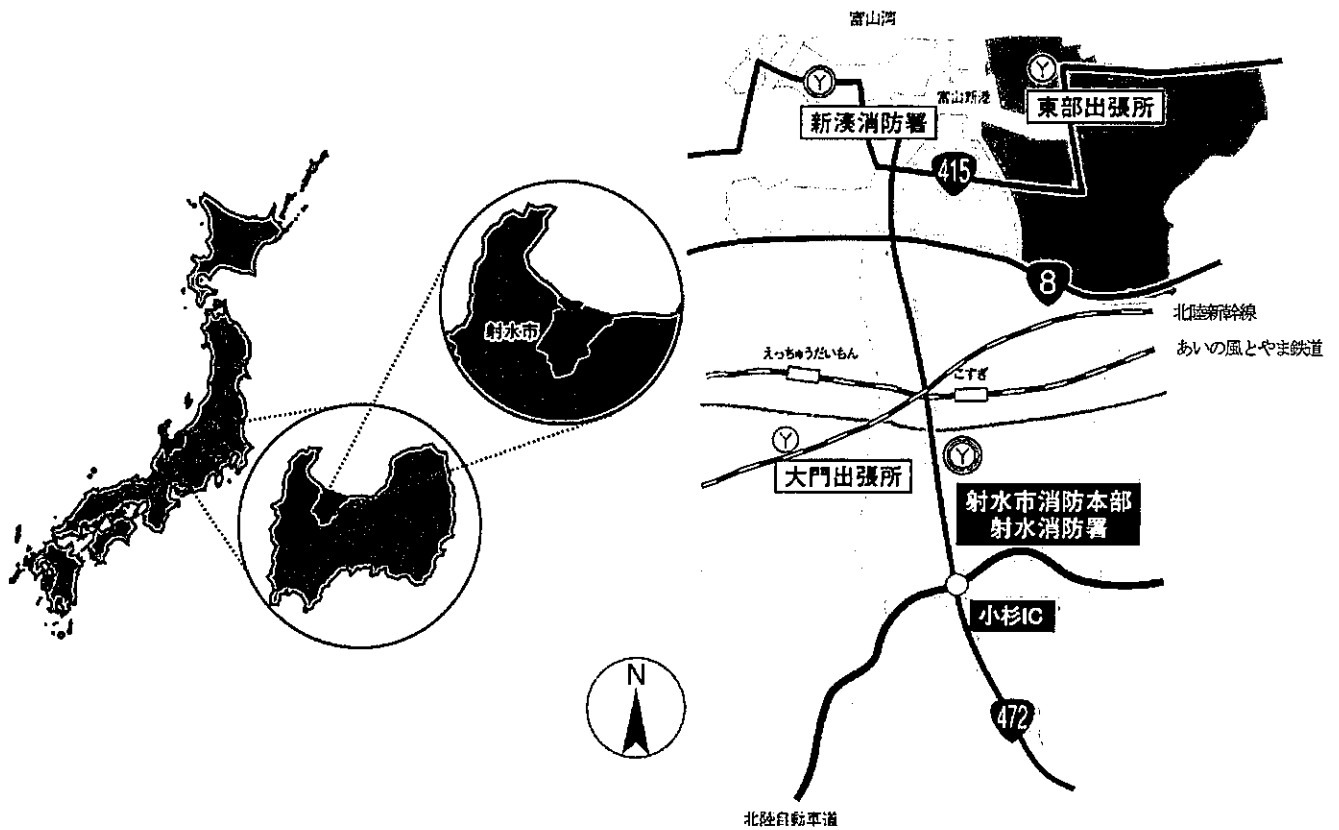
1 射水市の概況

(1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km ²	距離 (km)		位置		
	東	西	方位	地名	経緯度
109.43	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137° 11' # 137° 02' 北緯 36° 38' # 36° 47'

管内概要図



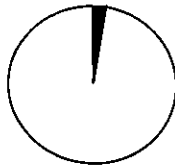
(2) 市域の変遷及び人口の推移 (平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)

平29. 4. 1現在

年	人口(人)	世帯数(世帯)
平成25年	95,112	33,186
平成26年	94,684	33,390
平成27年	94,404	33,764
平成28年	94,147	34,077
平成29年	93,717	34,462

※ 平成24年より外国人登録者数、世帯数を含む。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

種別	平成29年度 (当初予算)	
	年度	
一般会計	36,677,000千円	
消防費	1,132,646千円	
比率	3.10%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位:千円)	人口 (人)	市民1人あたり の消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたり の消防費(円)
平成29年度	1,132,646	93,717	12,086	34,462	32,867

2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

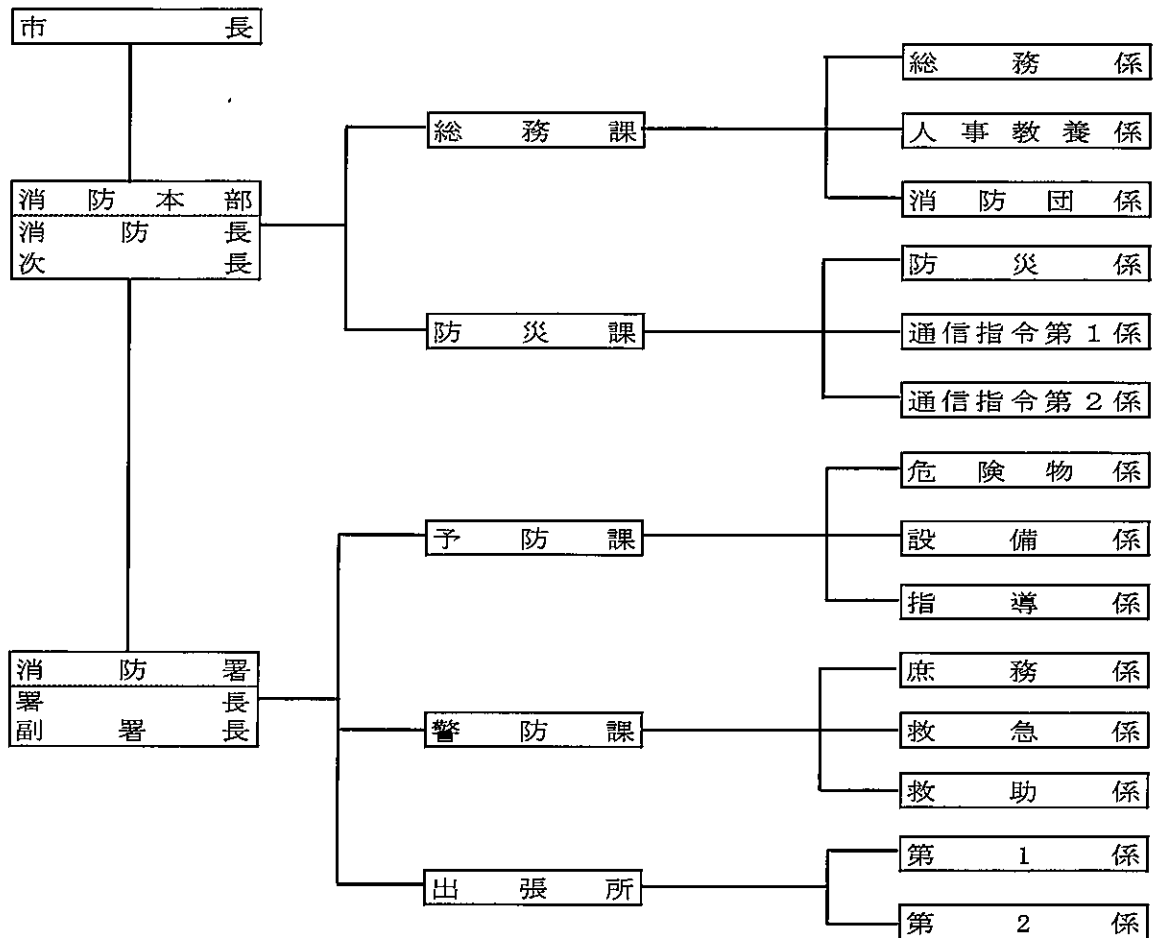
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

総務編

1 組 織

(1) 組織図

平 2 9 . 4 . 1 現 在



(2) 消防力の現有

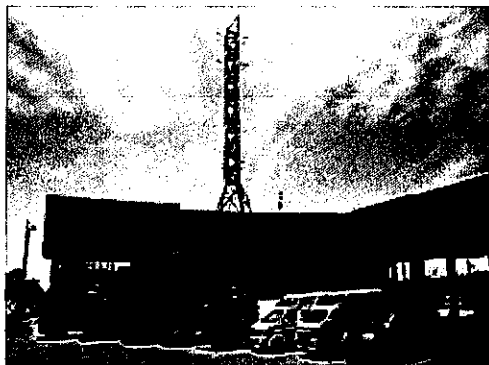
平 2 9 . 4 . 1 現 在

区 分		現 有	区 分		現 有
消防本部・署	消 防 署	2	消 防 団	屯 所	2 6
	出 張 所	2		消 防 団 員	7 2 4
	消 防 吏 員	1 1 3		消 防 ポンプ自動車	2 6
	消防ポンプ自動車	7	消 防 水 利 (消 火 栓) (防 火 水 槽)	消 防 水 利 (消 火 栓) (防 火 水 槽)	1 2 1 2 6 1 6
	はしご自動車	1			
	化学消防車	1			
	大型化学高所車	1			
	泡原液搬送車	1			
	救急自動車	5			
	救助工作車	2			
	指 揮 車	2			

(3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署

〒939-0332 射水市橋下条1522番地



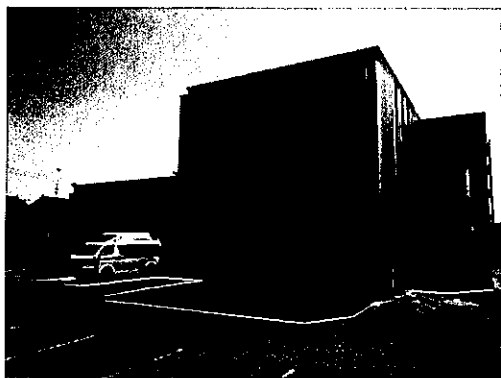
代 表 電 話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合せ専用 E メール	0766-56-9939 fire@city.imizu.lg.jp

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷 地 面 積	庁 舎 4,960m ² 訓練場 5,284m ²
建 築 構 造	鉄骨造3階建（一部平屋建）
付 帯 設 備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90m ²
訓練塔概要	A塔5階建127.59m ² B塔3階建240.00m ² C塔3階建132.00m ²

射水消防署大門出張所

〒939-0234 射水市二口1081番地



代 表 電 話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷 地 面 積	1,998.29m ²
建 築 構 造	鉄骨造2階建（一部平屋建）
庁舎延面積	575.74m ²

新湊消防署

〒934-0011 射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98 m²

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42 m²

訓練塔概要 鉄骨造2階建270.00m²

新湊消防署東部出張所

〒939-0225 射水市草岡町二丁目52番地



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

昭和54年8月31日竣工

敷地面積 2,386.50m²

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02m²

(4) 事務分掌

ア 消防本部

総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算、決算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の收受発送に関する事。 6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。 7 補助事業に関する事。 8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。
	人事教養係	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員及び団員の人事・教養に関する事。 2 職員及び団員の福利厚生に関する事。 3 職員及び団員の給貸与品に関する事。 4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。 5 職員及び団員の表彰に関する事。 6 消防職員委員会に関する事。
	消防団係	<ol style="list-style-type: none"> 1 団員の組織に関する事。 2 消防団の会議に関する事。 3 消防団の研修、服務に関する事。 4 消防協会に関する事。 5 その他消防団に関する事。
防災課	防災係	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。 2 総合防災訓練に関する事。 3 消防計画に関する事。 4 救急・救助業務に関する事。 5 消防機械及び装備の整備に関する事。 6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。 7 緊急消防援助隊に関する事。 8 自主防災組織の訓練等に関する事。 9 消防水利に関する事。 10 予防業務の決裁事務に関する事。
	通信指令 第1係 第2係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。 2 気象警報等の発令に関する事。 3 通信施設等の維持管理に関する事。 4 消防統計に関する事。 5 災害弱者等の支援情報に関する事。 6 消防相互応援協定に関する事。 7 消防施設整備計画に関する事。 8 消防用水、水道の断滅水、道路工事又は占有の届出に関する事。

イ 消 防 署

警防課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の收受発送に関する事。 6 職員及び団員の庶務に関する事。 7 消防水利の維持管理に関する事。
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急対策に関する事。 2 救急技術の指導及び訓練に関する事。 3 救急資器材の維持管理に関する事。 4 医療機関との連絡調整に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 応急手当の普及啓発に関する事。 7 メディカルコントロール協議会に関する事。
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助対策に関する事。 2 救助技術の指導及び訓練に関する事。 3 救助統計に関する事。 4 消防機械装備の維持管理に関する事。 5 消防訓練及び消防操法に関する事。 6 警防計画（防ぎょ計画）に関する事。 7 水難救護に関する事。 8 消防警備に関する事。 9 自主防災組織の指導育成に関する事。
予防課	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物の許可及び届出に関する事。 2 危険物取扱者に関する事。 3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。 4 石油コンビナートに関する事。 5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。 6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。 7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。
	設備係	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築物の許認可及び同意事務に関する事。 2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。 3 消防設備士に関する事。 4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。 5 防火管理者及び消防計画に関する事。 6 消防用設備等点検結果報告に関する事。 7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。 8 防火対象物の使用届出に関する事。 9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。

予防課	指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。 2 火災統計に関すること。 3 消防広報に関すること。 4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関すること。 5 危険物安全協会に関すること。 6 住宅防火対策に関すること。 7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。 8 指定洞道等の届出に関すること。 9 火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。
出張所		<ol style="list-style-type: none"> 1 職員の庶務に関すること。 2 住宅防火対策に関すること。 3 消防水利の維持管理に関すること。 4 救急資機材の維持管理に関すること。 5 消防機械装備の維持管理に関すること。 6 警防計画に関すること。

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 4 4 . 2 . 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 4 8 . 5 . 1 7	協定関係市町（9関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担当するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 5 4 . 1 1 . 1	協定市町(2市) ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 1 6 . 4 . 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求めることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道 北陸自動車道応援協定	H 1 7 . 1 1 . 2 8	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から高岡砺波スマート IC 上り線は射水市消防本部 高岡砺波スマート IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部
集団救急相互応援協定	H 2 7 . 1 0 . 1	協定関係市町（2市1組合） ・高岡市 ・氷見市 ・砺波地域消防組合消防本部

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

平 2 9 . 4 . 1 現 在

組 織		階 級	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	小 計	
消 防 本 部	消 防 長		1								1	
	消 防 次 長			1							1	
	総 務 課	課 長 ・ 課 長 補 佐			1		1					2
		総 務 係					2	3		4		9
		消 防 団 係					(1)					(1)
		人 事 教 養 係									1	
	防 災 課	課 長 ・ 課 長 補 佐			1		2					3
		防 災 係					1	1				2
		通 信 指 令 第 1 係					(1)	2	1			3(1)
		通 信 指 令 第 2 係					1	3				4
小 計			1	3		7(2)	9	1	4	1	26(2)	
射 水 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐				1(1)	1					2(1)
		庶 務 係					1	1	1	1		4
		救 急 係					1	1	1	2		5
		救 助 係					1	1		2		4
	予 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐				2	1					3
		危 険 物 係					1	1	1	1		4
		設 備 係					1	1		3		5
		指 導 係					1		1	1		3
	大 門 出 張 所	所 長 ・ 所 長 代 理				(1)	1					1(1)
		第 1 係					1	2		2		5
		第 2 係					1	2	1	1		5
小 計				1	4(2)	11	9	5	13		43(2)	
新 湊 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐				1(1)	1					2(1)
		庶 務 係					1	1	1	1		4
		救 急 係					1	1		2		4
		救 助 係					1	1	1	2		5
	予 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐				2	1					3
		危 険 物 係					1	1		3		5
		設 備 係					1	1		3		5
		指 導 係					1	1	1	1		4
	東 部 出 張 所	所 長 ・ 所 長 代 理				(1)	1					1(1)
		第 1 係					1	1	2	1		5
		第 2 係					1	2		2		5
小 計				1	4(2)	11	9	5	15		45(2)	
合 計			1	5	8(4)	29(2)	27	11	32	1	114(6)	
条 例 定 員							115					

※ 欄の()は兼任。

※ 富山県消防学校、富山県防災航空センター、高岡市消防本部派遣者含む。

※ 市役所出向者は含まない。

(2) 階級別年齢状況

平29.4.1現在

階級 年齢	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
20歳未満							2	2
20歳以上～25歳未満							21	21
25歳以上～30歳未満						7	9	16
30歳以上～35歳未満					17	4		21
35歳以上～40歳未満				1	6			7
40歳以上～45歳未満				14	3			17
45歳以上～50歳未満			3	10	1			14
50歳以上～55歳未満		1	2	1				4
55歳以上	1	4	3	3				11
合計	1	5	8	29	27	11	32	113
平均年齢(歳)	59.0	55.6	51.5	45.6	34.8	27.8	23.3	35.9

(3) 階級別勤続年数状況

平29.4.1現在

階級 年齢	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満						1	27	28
5年以上～10年未満					6	10	5	21
10年以上～15年未満					8			8
15年以上～20年未満				3	9			12
20年以上～25年未満			2	11	3			16
25年以上～30年未満			2	12	1			15
30年以上～35年未満		1	2					3
35年以上	1	4	2	3				10
合計	1	5	8	29	27	11	32	113
平均勤続年数(年)	41.0	34.8	29.9	25.1	14.3	7.1	2.6	15.3

(4) 特殊技能資格取得状況

種 別		取得者数	
車 両	大 型 (普 通)	77	
	普 通	36	
2 級 小 型 船 舶 操 縦 士		26	
潜 水 士		29	
自 整 動 備 車 士	2 級	ガ ソ リ ン	2
		デ ィ ー ゼ ル	2
無 線 技 士	第 2 級	109	
	レ ー ダ ー	1	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習		67	
玉 掛 技 能 講 習		79	
ガ ス 溶 接 作 業 者		13	
タ ン ク 底 部 板 厚 測 定 講 習		2	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者		8	

平29. 4. 1現在

種 別		取得者数
救 急 救 命 士		42
認 定	気 管 挿 管	23
	薬 剤 投 与	24
救 急 隊 員	標 準 課 程	59
	Ⅱ 課 程	7
	応 急 手 当 指 導 員	75
	外 傷 セ ミ ナ ー 受 講 者 (J P T E C)	72
集 団 災 害 研 修 受 講 者 (M C L S)		26
危 険 物 取 扱 者	甲 種	2
	乙 種	70
	丙 種	6
消 防 設 備 士 乙 種	6 類	12
	7 類	1
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察	40
	消 防 用 設 備	13
	危 険 物	19

(5) 諸手当状況

平29. 4. 1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火 災 ・ 救 助 出 動	1 回	は し ご 隊 員	300 円	救 急 出 場	1 回	救 急 救 命 士	500 円
		そ の 他 隊 員	200 円			救 急 救 命 士 (不 搬 送 時)	200 円
潜 水 業 務	1 回	潜 水 隊 員	1,500 円			そ の 他 隊 員	200 円
災 害 業 務 手 当	日 額	緊 急 消 防 援 助 隊 派 遣 隊 員	500 円	海 上 危 険	1 回	隊 員	1,000 円

(6) 消防関係表彰状況

平28. 4. 1～平29. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者					団 体
		消 防 職 員	消 職 員 防 元	消 防 団 員	消 団 員 防 元	一 般 人	
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章				3		
	危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 瑞 宝 単 光 章		1				
消 防 庁 長 官	永 年 勤 続 功 労 章	1		3			
	功 労 章						
県 知 事	頭 功 章			1			
	功 績 章			2			
	精 勤 章	3		6			
	無 火 災 表 彰						5
	現 場 表 彰			24			
	退 職 消 防 団 員 報 償				1		
	感 謝 状						1
市 長	市 政 功 労			5			
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章			1			
	精 績 章			2			
	勤 続 章			8			
県 消 防 協 会 長	功 績 青 花 章			4			
	功 績 黄 花 章			4			
	勤 続 緑 花 章	1		14			
	勤 続 銀 章			28			
	赤 色 章			1			
	青 色 章			2			
	黄 色 章			1			
	永 年 勤 続 退 職 者 感 謝 状		8		5		
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 労	3					
	特 別 功 労	1					

(7) 教養・研修状況

平29. 3. 31現在

区分		年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	計
消防 大学 校	新任消防長科							
	予防科		1					1
	火災調査科		1				1	2
	新任教官科				1			1
	幹部科			1	1	1	1	4
県 消防 学校	初任科		2	4	7	6	7	26
	危険物課程			2		2		4
	予防査察科		2		2		2	6
	火災調査科			2		2		4
	救助科		4	2		2		8
	救急科		4	4	4	3	3	18
	機関員養成講習		3	2	3	4	4	16
	水難救助講習		2	2	2		2	8
	特殊災害科		1		2		2	5
	警防科		2	2	2	2	2	10
	初級幹部科		2		2		2	6
	中級幹部科					2		2
上級幹部科		2		2		2	6	
そ の 他	救急救命研修所		2	2	1	1	1	7
	指導救急救命士講習					1		1
	薬剤投与追加講習		1			2		3
	救命士追加講習(2処置)					5	5	10
	玉掛技能講習		2	2	2	2	2	10
	小型移動式クレーン運転技能講習		2	2	2	2	2	10
	ガス溶接作業技能講習		1					1
	二級小型船舶操縦士技能講習			1	1		1	3

(1) 無線局の現況
本部・署所

平成29.4.1現在

配置	呼び出し名称	種別	実装波								出力	備考			
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧					
本部	いみずほんぶ	基地局	○									10w	第1装置		
				○									//	第2装置	
					○									//	第3装置
						○								//	第4装置
								○						//	第5装置
						○	○	○	○	○	○			//	第6装置
射水	いみず しき	1	○	○	○	○	○	○	○			10w	指揮車		
	//	1	○	○	○	○	○	○	○			//	普通ポンプ車		
	//	2	○	○	○	○	○	○	○			//	水槽付ポンプ車		
	// かがく	1	○	○	○	○	○	○	○			//	化学車		
	// はしご	1	○	○	○	○	○	○	○			//	梯子車		
	// きゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○	○			//	救助工作車		
	// はんそう	1	○	○	○	○	○	○	○			//	搬送車		
	// しえん	1	○	○	○	○	○	○	○			//	支援車		
	// ささつ	1	○	○	○	○	○	○	○			//	査察車		
	// //	2	○	○	○	○	○	○	○			//	//		
	// きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	○			//	高規格救急車		
	// //	3	○	○	○	○	○	○	○			//	//		
	// 101~114, 312		○	○	○	○	○	○	○			5w	携帯型		
大門	いみず	3	○	○	○	○	○	○	○			10w	水槽付ポンプ車		
	// きゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○	○			//	高規格救急車		
	// 201~204		○	○	○	○	○	○	○			5w	携帯型		
新湊	いみず しき	2	○	○	○	○	○	○	○			10w	指揮車		
	//	4	○	○	○	○	○	○	○			//	水槽付ポンプ車		
	//	5	○	○	○	○	○	○	○			//	普通ポンプ車		
	//	6	○	○	○	○	○	○	○			//	普通ポンプ車		
	// きゅうじょ	2	○	○	○	○	○	○	○			//	救助工作車		
	// げんえき	1	○	○	○	○	○	○	○			//	泡原液搬送車		
	ぼうそういみずしょうぼう	2								○		//	//		
	いみず ささつ	3	○	○	○	○	○	○	○			//	査察車		
	// きゅうきゅう	4	○	○	○	○	○	○	○			//	高規格救急車		
	// しんみなとしょうぼう	1	○	○	○	○	○	○	○			//	卓上型		
// 301~311		○	○	○	○	○	○	○			5w	携帯型			
ぼうそういみずしょうぼう103									○		//	//			
東部	いみず	7	○	○	○	○	○	○	○			10w	普通ポンプ車		
	// きゅうきゅう	5	○	○	○	○	○	○	○			//	高規格救急車		
	// こうしよ	1	○	○	○	○	○	○	○			//	屈折放水塔車		
	ぼうそういみずしょうぼう	1								○		//	//		
	いみず 401~404		○	○	○	○	○	○	○			5w	携帯型		
ぼうそういみずしょうぼう101, 102									○		//	//			

実装波
(デジタル) ①活動波 1
②活動波 2
③活動波 3
④主運用波

⑤統制波 1
⑥統制波 2
⑦統制波 3

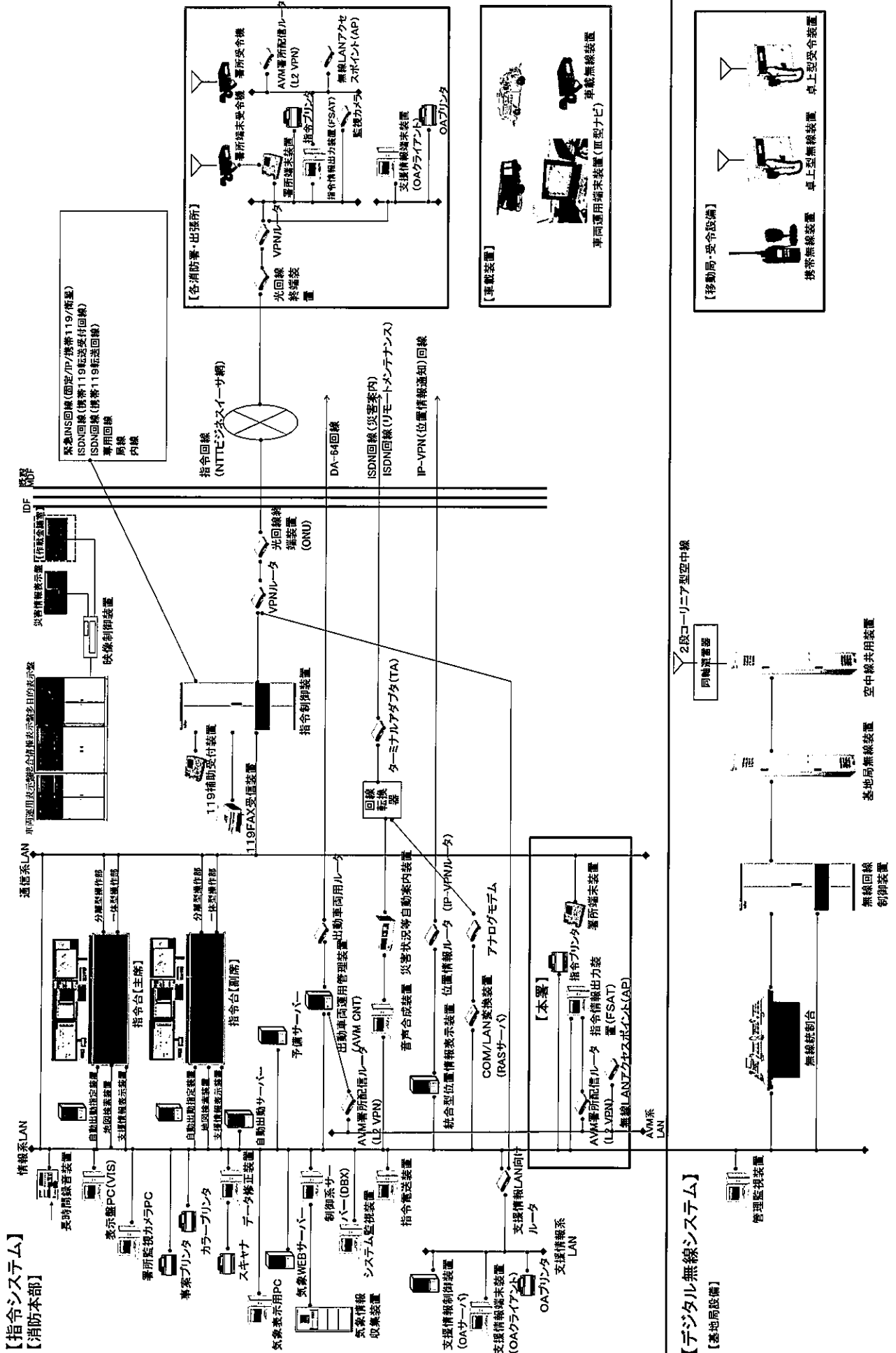
(アナログ) ⑧防災相互波

配置	呼び出し名称	種別	実装波							出力	備考	
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
北部方面団	ほうじょうづ	ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	しんみなと	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しょうせい	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	つかはら	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	つくりみち	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	かたぐち	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しちみ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ほりおか	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	えびえ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ほんごう	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	南部方面団	ひばり	ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	10w
さんが		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
はしげじょう		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
かなやま		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
おうご		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
くろがわ		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
いけだ		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
たいこうやま		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
なかみなみたいこうやま		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
だいもん		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
くした		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
あさい		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
みとだ		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
ふたくち		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
おおしま		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
しも		〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃

実装波
(デジタル) ①活動波 1
②活動波 2
③活動波 3
④主運用波

⑤統制波 1
⑥統制波 2
⑦統制波 3

(2) 通信施設系統図



(3) 119番着信状況

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	4	2	13	0	4	0	0	8	1	2	0	4	38
救急	250	187	217	223	195	198	236	263	199	229	235	289	2,721
救助	3	3	8	4	4	3	1	4	2	3	2	3	40
警戒等	5	2	6	15	7	6	6	5	6	6	1	8	73
他市転送	6	10	10	11	18	15	11	14	10	9	6	6	126
間違い	18	26	22	19	22	23	22	22	21	49	26	22	292
いたずら	1	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	6
その他	69	60	93	83	75	120	74	69	67	117	126	63	1,016
合計	356	290	369	355	325	365	353	385	308	415	396	395	4,312
119FAX	0	1	1	1	0	1	1	1	3	0	0	6	15

※ その他とは、訓練通報、試験、問合せ、その他をたしたもの

(4) 消防テレホンガイド利用状況

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防テレホンガイド受信数	798	1,912	2,074	1,480	844	1,281	497	557	630	1,729	795	1,135	13,732

(5) 最近5年間の災害119番着信状況

災害種別	年	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
		計		計		計		計			
固定電話	火災	14		9		4		10		8	
	救急	1,170	1,239	983	1,037	864	921	795	848	785	843
	救助	21		12		15		8		15	
	警戒等	34		33		38		35		35	
合計											
IP電話	火災	2		12		3		11		6	
	救急	625	646	830	860	930	953	988	1,010	1,004	1,024
	救助	5		2		3		3			
	警戒等	14		16		17		8		11	
合計											
携帯電話	火災	24		20		4		28		24	
	救急	733	800	656	742	742	797	865	935	932	1,005
	救助	8		17		10		15		22	
	警戒等	35		49		41		27		27	
合計											
合計		2,685		2,639		2,671		2,793		2,872	

(6) 火災警報・注意報発令状況

火災注意報発令	7回
火災警報発令	0回

予 防 編

1 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物の状況

平29.4.1現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150 m ² 以上)	中 高 層 建 築 物						
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	125	8						8
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	6			1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	ニ	カラオケボックスその他遊興								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	2						2
	ロ	飲 食 店	73	5						5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	170	11	1					12
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	14	3				1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	427	84	48	19	2	4		157
6	イ	病院・診療所又は助産所	66	9	4	2		1		16
	ロ	老人短期入所施設等	44	5	2			1		8
	ハ	老人サービスセンター等	66		1					1
	ニ	幼稚園・特別支援学校	5							
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	93	25	10	2		1		38
8		図書館・博物館・美術館	5							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	9	1						1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	125	1			1	1		3
12	イ	工場又は作業場	949	45	5	4		1		55
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	77							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉 庫	656	15	7					22
15		全各号に該当しない事業場	512	57	13	3	2			75
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	69	20	4	3	2			29
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	74	11	2					13
17		文 化 財	2							
合 計			3,589	303	98	34	7	10		452

(2) 予防査察と防火管理の状況

平29.4.1現在

令別表区分			区分	査察 件数	防火管理者				消防計画	
					選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
					甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	6	6		6	100	6	100	
	ロ	公会堂又は集会場	29	60	48	73	68	63	58	
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			1	1	100	1	100	
	ロ	遊技場又はダンスホール	7	7		7	100	7	100	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	ニ	カラオケボックスその他遊興	3							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	8	9	3	11	92	10	83	
	ロ	飲食店	23	25	35	38	63	28	47	
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	30	74	31	72	69	61	58	
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	3	11	1	12	100	12	100	
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	1	42	3	17	38	11	24	
6	イ	病院・診療所又は助産所	15	26	2	26	93	26	93	
	ロ	老人短期入所施設等	22	40		40	100	40	100	
	ハ	老人デイサービスセンター等	53	40	5	45	100	45	100	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	3	5		5	100	5	100	
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	35	37		36	97	35	95	
8		図書館・博物館・美術館	3	1	2	2	67	2	67	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1	1		1	100	1	100	
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	5	6	8	73	8	73	
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場								
11		神社・寺院・教会	13	84	21	27	26	21	20	
12	イ	工場又は作業場	62	102		96	94	78	76	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	8	5		5	100	5	100	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	59	29	1	26	87	20	67	
15		全各号に該当しない事業所	54	87	12	89	90	80	81	
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	24	38	4	31	74	27	64	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	2	25		21	84	21	84	
17		文化財		1	1	1	50	1	50	
合 計			465	760	176	696	74	614	66	

(3) 消防用設備等の設置状況

平29.4.1現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する	火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					6				4		7		
	ロ	公会堂又は集会場	11	1				64			1	86	8	108		
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ										1		1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			7			1	6	1	7	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗														
	ニ	カラオケボックスその他遊興														
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	2					7					4	10		
	ロ	飲食店	1					21				23	7	70		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	11	6	2		1	79	1			40		143		2
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	3					10	2	6	2	4	13	1		
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	9					52	1	4	8	87	6	6		
6	イ	病院・診療所又は助産所	2	6	1			31	1	11	6	5	65	2		
	ロ	老人短期入所施設等	1	43	1			44		44	16	3	44	1		
	ハ	老人デイサービスセンター等	6					48		22	12	3	63			
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					5		1			5			
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	49		1		2	77	2	10	15	12	9	1	1	
8		図書館・博物館・美術館	1		1			2		1	1		2			
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1					1		1	1		1			
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						4	4		5		8			
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1								
11		神社・寺院・教会	3		1		2	6	1		53		7	2	1	
12	イ	工場又は作業場	194		20	6	43	491	2			3	67	1	33	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫又は駐車場			4			8			1		1			
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫												23		
14		倉庫	111		2		13	291		1		4	82		8	
15		全各号に該当しない事業所	46		7		4	121	1	13	67	15	49	2	1	
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	9	8	1		1	49	2	9	20	22	41	3	1	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		7	39	1		2	1	7		3	
17		文化財						2			1		1			
合計（対象物）			487	65	43	6	73	1,466	18	125	370	179	840	20	50	

(4) 建築同意事務処理件数

内 訳	年 度	平成	平成	平成	平成	平成
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
新 築		291	377	329	373	329
増 築		103	64	56	28	41
改 築		1	3	2	2	2
移 転			1		1	
用 途 変 更		3	3	4	4	5
そ の 他			1			
合 計		398	449	391	408	377

(5) 予防関係届出状況

区 分	年 度	平成	平成	平成	平成	平成
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
消 防 法	防火管理者選（解）任	119	133	138	123	131
	消防計画作成（変更）	180	185	187	162	171
	消 防 用 設 備 等	416	338	409	401	439
	消防用設備等点検結果報告	496	581	669	608	530
	圧縮アセチレンガス等	27	18	16	20	22
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	88	83	82	94	103
	炉 ・ ボ イ ラ ー	36	25	11	29	33
	ヒートポンプ冷暖房機		1		2	
	乾燥設備、サウナ設備	2	3	1	2	4
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機	1				
	発電、変電、蓄電池設備	47	51	48	49	61
	水素ガスを充てんする気球					
	ネオン管灯設備					
	少 量 危 険 物	25	27	34	37	46
	指 定 可 燃 物	9	21	15	4	8
	火災とまぎらわしい煙	55	66	75	88	96
	煙火打上げ、仕掛け	19	21	18	13	17
	催 物 開 催	7	11	10	25	17
	用水、水道の断水、減水			32	18	11
	道路使用、工事及び露店開設	220	5	239	288	340
	例 外 適 用	7	12	7	12	13
合 計		1,754	1,581	1,991	1,975	2,042

2 危 険 物

(1) 危険物施設状況

平29. 4. 1現在

製造所等 倍数等		製造所	貯 蔵 所					取 扱 所				合 計		
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売		移 送	一 般
倍 数 別	5 倍以下		37	25	9	47	2	104	6	5			46	281
	5 倍を超え 10 倍以下	2	19	27	3	34		1	1	7			26	120
	10 " 50 "	5	6	40		17		6	1	47	1		17	140
	50 " 100 "		5	15		4		5		5			3	37
	100 " 150 "	1		4						7			1	13
	150 " 200 "			4		1				11				16
	200 " 1000 "	1	1	7						14				23
	1000 " 5000 "	1	1	1				1					2	6
	5000 倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		10	71	131	12	103	2	117	8	96	1	1	96	648
類 別	第 1 類		2										1	3
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		2	1				1						4
	第 4 類	5	61	130	12	103	2	116	8	96	1	1	92	627
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	3	4										3	10
合 計		10	71	131	12	103	2	117	8	96	1	1	96	648

(2) 危険物規制事務の状況

平28. 4. 1~平29. 3. 31

製造所等 法規制等		製造所	貯 蔵 所						取 扱 所				その他	合計	
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送			一般
許可	設置			1				10	1				2		14
	変更	5	1	5		1		5		5		1	47		70
完成検査 前検査	溶接														
	水張・水圧			1											1
完成検査	設置					1		10	1				2		14
	変更	5	1	5	1			5		6		1	48		72
仮貯蔵・仮取扱			2	4					38					1	45
仮使用		4		2						5		1	48		60
氏名・名称・住所変更			5	17	1	36		7		17			21		104
種類・数量変更		1	2	1		1							13		18
廃止			2			3		10	1	1			2		19
保安監督者選任・解任			12	21		2				8		1	24		68
工事施工				20				1		2		1	288		312
予防規程制定・変更			1							3			2		6
公安委員会通報		1	2										4		7
譲渡・引渡								2		2					4
使用休止・再開				4	1	1		1		5					12
施設変更			1	12		1		6		21		1	46		88
保安検査				1											1
立入 検査	施設数		11	16	3	35		111	2	42		1	15	93	329
	延回数		11	16	3	35		111	2	47		1	15	93	334
	延人員		45	37	13	89		445	5	108		3	40	247	1,032

(3) 危険物施設別法規制

平29. 4. 1現在

法規制等		危険物施設数	を要する保安監督者設	を要する施設保安員設	予防規程作成を要設	保安検査を要する設	定期点検を要する設
製造所等							
製造所		10	10	3	8		8
貯蔵所	屋内貯蔵所	71	60		4		4
	屋外タンク貯蔵所	131	131		18	7	18
	屋内タンク貯蔵所	12					
	地下タンク貯蔵所	103	10				103
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	117					117
	屋外貯蔵所	8					
	小計	444	203		22	7	242
取扱所	給油取扱所	96	96		61		96
	販売取扱所	1	1				
	移送取扱所	1	1	1	1	1	1
	一般取扱所	96	85	3	23		25
	小計	194	183	4	85	1	122
合計		648	396	7	115	8	372
事業所の数		267					

警 防 編

3 広 報

(1) 広報活動状況

活動内容	年 度				
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
防 火 教 室	22	20	23	23	33
防 火 パ レ ード	2	2	2	2	2
巡 回 広 報	203	565	243	144	172
避 難 訓 練	150	400	385	190	331
初 期 消 火 訓 練	93	243	349	188	329
合 計	470	1,230	1,002	547	869

(2) 住宅防火診断の結果

区分	年 度					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
調 査 自 治 会 数	76	22	69	187	81	
調 査 戸 数	3,979	2,040	2,282	4,133	2,981	
指 示 事 項	ガ ス 関 係	15	0	1	4	53
	石 油 関 係	100	24	17	27	18
	暖 房 器 具	7	6	5	6	13
	そ の 他	2,527	1,181	1,071	2,062	1,722
合 計	2,649	1,211	1,094	2,099	1,806	

1 消防機関の出動

(1) 災害等出動状況

平28. 1. 1~12. 31

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	14	358	13	504
救 急	3,030	9,195		
救 助 活 動	65	514	3	4
風水害等の災害	40	186	10	37
捜 索	6	31		
特 別 警 戒	32	68	359	3,006
演習・訓練等	92	874	136	1,898
広 報・指 導	365	843	1,372	5,498
警 防 調 査	77	203	26	178
火災原因調査	30	150		
予 防 査 察	440	740		
誤 報 等	26	151	9	31
そ の 他	310	1,468	28	222
合 計	4,527	14,781	1,956	11,378

2. 機 械 及 び 施 設

(1) 消防車両の現況

平 2 9 . 4 . 1 現 在

所 属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購 入 年 月
				メーカ-	級 別	
消 防 本 部 ・ 射 水 消 防 署	射水指揮 1	RV	トヨタ			H17.2
	射水 1	普通ポンプ車(CD-I) キャブ	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水 2	水槽付ポンプ車(I-A) キャブ	日野	モリタ	A-2	H26.2
	射水化学 1	化学車 (II型)	日野	長野	A-2	H7.11
	射水梯子 1	はしご付消防自動車(30m級)	日野			H28.10
	射水救助 1	救助工作車 (II型)	日野			H15.12
	射水搬送 1	災害対応多目的車	いすゞ			H5.12
	射水支援 1	支援車 (I型)	日野			H23.2
	射水査察 1	乗用	トヨタ			H20.11
	射水査察 2	ワゴン	トヨタ			H24.12
	射水広報 2	バン	マツダ			H11.10
	射水救急 1	高規格救急車	ニッサン			H20.2
	射水救急 3	高規格救急車	トヨタ			H26.9
	射水指令 1	セダン	トヨタ			H14.4
出 張 所 大 門	射水 3	水槽付ポンプ車(I-A)	日野	長野	A-1	H9.9
	射水救急 2	高規格救急車	トヨタ			H20.2
新 湊 消 防 署	射水指揮 2	バン	トヨタ			H24.2
	射水 4	水槽付ポンプ車(I-A) キャブ	日野	モリタ	A-2	H22.11
	射水 5	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H13.11
	射水 6	普通ポンプ車(CD-I) キャブ	いすゞ	モリタ	A-2	H27.9
	射水救助 2	救助工作車(II型)	日野			H27.2
	射水原液 1	泡原液搬送車 5000ℓ (小型動力ポンプ付)	いすゞ	モリタ	B-2	H9.12
	射水査察 3	ワゴン	トヨタ			H11.11
	射水査察 4	軽自動車	スズキ			H28.7
	射水搬送 2	消防隊員搬送車 (マイクロバス 25 人乗)	いすゞ			H10.1
	射水救急 4	高規格救急車	ニッサン			H25.1
東 部 出 張 所	射水 7	普通ポンプ車(CD-I) キャブ	日野	日本機械	A-2	H21.2
	射水高所 1	屈折放水塔車 (化学機能装備)	いすゞ	モリタ	A-1	H13.11
	射水広報 1	ミニバン	トヨタ			H11.2
	射水救急 5	高規格救急車	トヨタ			H18.11

所属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
北部方面団	放生津分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	新湊分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	庄西分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	塚原分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H7.12
	作道分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H6.12
	片口分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H25.9
	七美分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	堀岡分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H28.3
	海老江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H27.10
	本江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H24.10
南部方面団	戸破分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	トヨタ	長野	A-2	H16.3
	三ヶ分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H13.2
	橋下条分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H12.1
	金山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H12.1
	大江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	トヨタ	モリタ	A-2	H16.3
	黒河分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H7.2
	池多分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	日野	長野	A-2	H20.1
	太閤山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	日野	長野	A-2	H20.1
	中・南太閤山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H8.3
	大門分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H8.3
	櫛田分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.1
	浅井分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	水戸田分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	二口分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H14.10
	大島分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	ニッサン	モリタ	A-2	H7.12
	下分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H8.3
その他	下搬送車	災害対応多目的車	三菱			H10.11
	金山積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H13.10
	堀岡広報車	ワゴン	トヨタ			H28.3
	救助資機材積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H22.7
	消防団広報車	軽自動車	ニッサン			H27.12

(2) 特殊資器材等の保有状況

平 2 9 . 4 . 1 現 在

		資器材名	数量			資器材名	数量
救 助 用	化 学 ・ 消 火 用	空 気 呼 吸 器	60	化 学 ・ 消 火 用	合成界面活性剤 (ℓ)	1,279.0	
		酸 素 呼 吸 器	2		水性膜泡消火 (ℓ)	7,510.0	
		送 排 風 機	4		油処理剤 (ℓ)	220.0	
		油圧ジャッキ (ポートパワー)	3		油処理剤 (kg)	694.4	
		可 搬 ウ イ ン チ	7		油吸着マット (kg)	318.8	
		マット型空気ジャッキ	4		オイルフェンスA型 (m)	142.0	
		油圧スプレッダー (大型含む)	4		消防用ホース 5 0 ミリ	215	
		油圧切断機 (大型含む)	6		“ 6 5 ミリ	554	
		エ ン ジ ン カ ッ タ ー	9		“ 7 5 ミリ	14	
		ガ ス 溶 断 器	4		“ 1 0 0 ミリ	5	
		チ ェ ン ソ ー	3		泡 ノ ズ ル 管 鎗	12	
		鉄 線 カ ッ タ ー	11		ラインプロポーションナー	5	
		空 気 鋸 (エ ア ソ ー)	4		放水銃 (フォグガン)	13	
		万 能 斧	29		高 圧 噴 霧 銃	1	
		削 岩 機	3		大 量 送 水 ポ ン プ	1	
	ハ ン マ ー ド リ ル	3	救 急 用	心肺蘇生訓練人形 (成人用)	27		
	救 命 索 発 射 銃	7		心肺蘇生訓練人形 (乳幼児用)	15		
	救 助 艇 (船 外 機 付)	3		気 道 管 理 訓 練 人 形	5		
	救 命 ポ ー ト	2		A E D ト レ ー ナ ー	15		
	潜水器具 (ウエットスーツ)	18		外 傷 模 型	2		
	救 命 胴 衣	45		ス ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	14		
	救 命 浮 環	24		バ ッ ク ボ ー ド	11		
	か ぎ 付 は し ご	7		イ ー バ ッ ク チ ェ ア	5		
	三 連 は し ご	7		血 圧 計	6		
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	2		血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	9		
	サバイバースリングまたは救助用縛帯	17		心 電 計 (携 帯 型)	6		
	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	3		傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー	5		
	有 毒 ガ ス 測 定 器	2		自 動 式 人 工 呼 吸 器	5		
	放 射 線 測 定 器	29		手 動 式 人 工 呼 吸 器	13		
	耐 電 衣	9		電 動 式 吸 引 器	8		
	防 毒 衣	0		シ ョ ッ ク パ ン ツ	6		
	耐 熱 服	8		自 動 式 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	2		
バ ス ケ ッ ト 型 担 架	5	半 自 動 式 除 細 動 器		4			
投 光 器	24	輸 液 ポ ン プ	5				
携 帯 拡 声 器	24	オ ゾ ン 殺 菌 装 置	1				
簡 易 起 重 機	2	血 糖 測 定 器	5				
		陰 圧 式 固 定 マ ッ ト	6				

(3) 消防水利の現況

平29. 4. 1現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
放生津	73	27	100	32	3		
新湊	76	38	114	39	2		
庄西	14	12	26	9	1		
塚原	21	31	52	32	6		
作道	46	46	92	57	21		
片口	35	5	40	35	4		
七美	10	5	15	31	8		
堀岡	44	5	49	30	3		
海老江	49	2	51	39	5		
本江	8	25	33	25	9		
戸破	126	25	151	24			
三ヶ	85	26	111	20			
橋下条	39	13	52	15			
金山	29	18	47	30			1
大江	42	30	72	25			
黒河	40	11	51	16			
池多	10	9	19	10			
太閤山	46	14	60	3			
中太閤山	38	7	45	7			
南太閤山	38	1	39	9			
大門	35	19	54	8			
櫛田	49	38	87	15			
浅井	44	46	90	11			
水戸田	44	15	59	14	2		1
二口	50	23	73	7			
大島	101	103	204	47	10		
下	20	15	35	26	2		
合 計	1,212	609	1,821	616	76		2

統計編

1 火 災 統 計

(1) 最近5年間の火災概要

平28. 1. 1～12. 31

区 分		年 別	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	
火災種別	建物火災 (件)		14	14	8	14	14	
	林野火災 (件)							
	車両火災 (件)		1	4	1	2	2	
	船舶火災 (件)			2				
	その他火災 (件)		2			4	4	
	合 計 (件)		17	20	9	20	20	
焼損棟数	全 焼 (棟)		2	7	1	4	2	
	半 焼 (棟)		2	4	1	2	1	
	部 分 焼 (棟)		4	11	2	6	5	
	ぼ や (棟)		8	4	5	5	6	
	合 計 (棟)		16	26	9	17	14	
建物焼損	床面積 (㎡)		890	1,746	224	792	383.1	
	表面積 (㎡)		4	236	5	26.2	17.5	
林野焼損面積 (a)								
その他焼損面積 (a)			0.7				7	
死 者 (人)			1	1		1		
負 傷 者 (人)			2	4	2	3	2	
り 災 世 帯 (世帯)			6	18	4	8	1	
り 災 人 員 (人)			21	49	16	30	7	
損 害 額 (千円)			30,850	85,577	2,415	63,311	20,951	
出 火 率			1.7	2.1	1.0	2.1	2.1	
全火災 1日当たり	出火件数 (件)		0.05	0.05	0.02	0.05	0.05	
	損害額 (千円)		84.5	234.5	6.6	173.5	57.4	
	建物焼損	床面積(㎡)		2.44	4.78	0.61	2.17	1.05
		表面積(㎡)		0.01	0.65	0.01	0.07	0.05
全火災 1件当たり損害額 (千円)			1,814.7	4,278.9	268	3,166	1,047.6	
建物火災 1件当たり	損 害 額 (千円)		2,194.6	5,364.2	279	4,489	1,358.7	
	建物焼損	床面積(㎡)		63.6	124.7	27.9	56.6	27.4
		表面積(㎡)		0.3	16.9	0.6	1.9	1.3

※ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

※ 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

※ 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

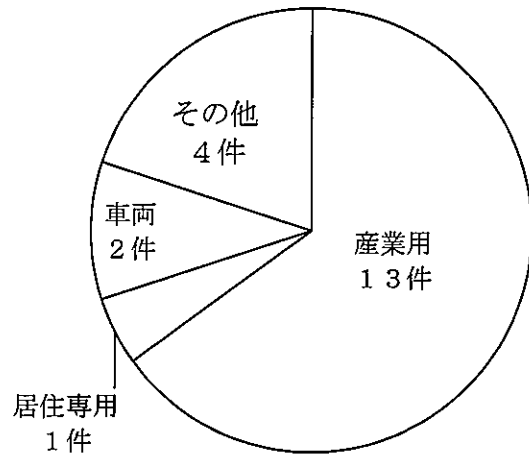
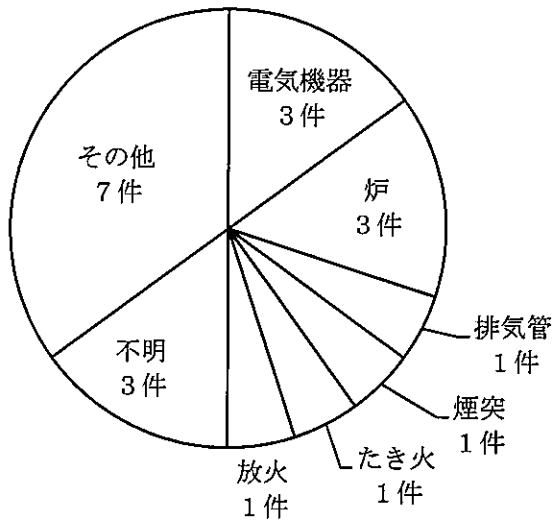
※ 出火件数の () 内は、爆発による件数をいう。

(2) 平成28年中の火災概要

(出火件数合計 20件)

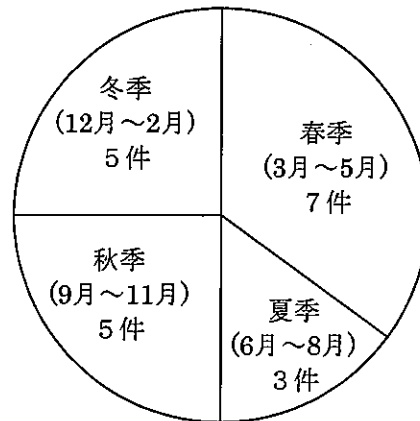
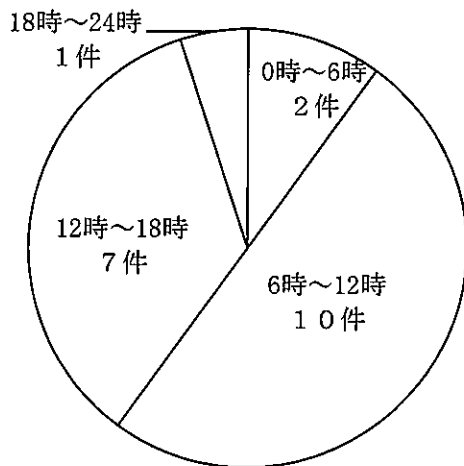
ア 原因別

イ 用途別



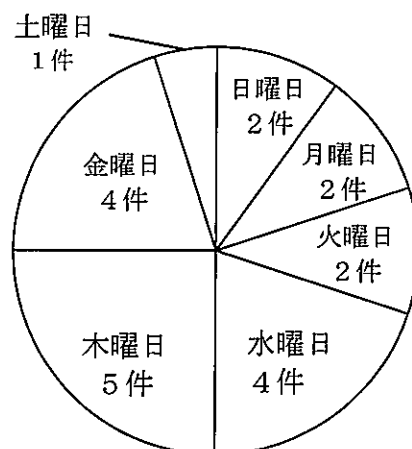
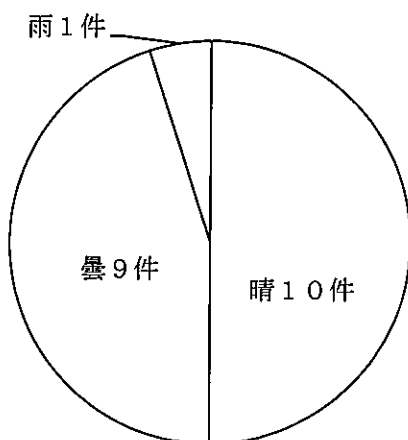
ウ 時間別

エ 季節別



オ 天候別

カ 曜日別



(3) 出火原因別火災発生状況

平成28年 火災件数 20件

平28. 1. 1～12. 31

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	出火概要
1月30日	建物	不明	不明
2月4日	建物	不明	不明
2月24日	建物	炉	集塵ダクトに電気溶融炉から発生した火が上り、粉塵爆発したもの
2月26日	建物	電気機器	屋根上に設置してある排気用換気扇の回転部分に付着した油脂を含んだ塵や埃が回転の障害となりモーターに負荷がかかり発熱し、モーターに付着していた油脂を含んだ塵や埃が発火したもの
3月6日	建物	炉	熱処理炉の温度設定を誤った事により、熱処理中のピレット(マグネシウム合金)が自然発火温度に達し、溶融し炉外へ流れ出て発火したもの
3月18日	建物	たき火	敷材置き場敷地内で廃材を焼却中の火が、風にあおられ建物に移ったもの
3月30日	その他	電気機器	鉄板とH鋼を溶接した際に発生した火花(溶滴)が、鉄板下に敷かれているプラスチック製仮設材に着火し出火したもの
5月6日	建物	放火	自宅浴室内で顔や衣類にペンチングオイルを被り、マッチで火をつけ、自損行為を図ったもの
5月16日	建物	炉	テンパー炉のラヂアンドチューブバーナーが点火しないため、灯油バルブを閉めずに点火プラグの清掃位置調整を行い、灯油バルブを閉め点火プラグのスパーク確認し灯油バルブを開き点火したところ、受皿に溜っていた灯油約2ℓに引火したもの
5月22日	その他	その他	何者かが、竹林でゴミ等を焼却した残り火が燃え広がり、廃屋(倉庫)に延焼したもの
5月31日	建物	その他	スラグ(鋼塵)を破碎中、熱を持ったスラグが外壁(自己消火性のFRP)に接触し出火したもの
8月5日	建物	不明	不明
8月8日	建物	その他	放電加工機を清掃中、加工槽内を漂った可燃性ガスを温風加工機が吸い込み、高温のニクロム線と接触し引火。周囲の可燃性ガスを爆発的に燃焼させ、放電加工機配線等を焼損したもの
8月31日	車両	排気管	マフラー先端に取り付けられていたマフラー用金網に煤が溜まり、マフラー用金網先端に空いていた穴からの火の粉が、道具箱底面から道具入れ内の材木に着火し、出火したもの。
9月1日	車両	その他	回収したゴミの中のスプレー缶に残っていた可燃性ガスが、塵芥車のプレスプレートで潰され荷箱内に漏れ出し、回転板の衝撃で生じた火花に引火したもの
9月7日	建物	その他	溶融金属が漏洩し、輻射熱により電気配管等を焼損したもの
9月21日	建物	電気機器	ドラム旋盤機のバイトで削った際にチタンを多く削りすぎたことにより、摩擦熱で燃焼したままのチタンが集塵機に吸い取られ、集塵回収部分のフィルターに着火したもの
10月13日	その他	その他	溶解釜を使用中、過熱により溶解釜内のアスファルトが発火点に達し出火したもの
10月25日	その他	その他	廃棄物(廃材、木くず等)が自然発火したもの
12月22日	建物	煙突	煙突内部に付着していたタール(ヤニ)等に引火して煙突内部が燃え上がり、煙突の表面温度が上昇、何らかの理由で天井面の結露防止材(ペフ)が煙突に触れ、発火し落下、周囲の保管物品等(可燃物)に燃え広がったもの

(4) 火災による死傷者状況 (過去3年間)

程度	年 別			
	平成26年	平成27年	平成28年	合 計
死 亡		1		1
重 症	1	1	1	3
中 等 症		2		2
軽 症	1		1	2
合 計	2	4	2	8

年 別	出火日時	死傷者の発生した場所				死 傷 者			死傷因
		用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度	
二十六年	8月29日 10時20分	置場	準耐	ぼや	置場	男	49	重症	火傷
						男	31	軽症	火傷
二十七年	1月28日 3時00分	専用住宅	木造	全焼	居室	女	59	中等症	火傷
	3月18日 12時05分	専用住宅	木造	全焼	居室	男	77	死亡	焼死
						男	44	中等症	火傷
7月27日 21時55分	車庫	その他	ぼや	車庫	男	39	重症	火傷	
二十八年	5月6日 6時30分	専用住宅	木造	ぼや	浴室	女	21	重症	火傷
	8月8日 9時10分	工場	準耐	ぼや	加工工場	男	46	軽症	火傷

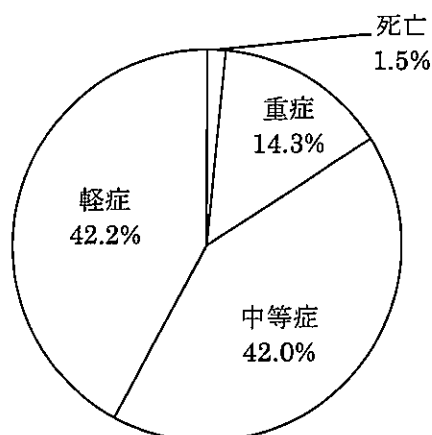
2 救 急 統 計

(1) 最近5年間の救急概要

区 分		年 別	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	
出 場 件 数			2,872	2,804	2,883	2,988	3,030	
搬 送 人 員			2,733	2,674	2,721	2,816	2,840	
不 搬 送 件 数			190	171	196	209	221	
出 場 件 数	火 災		10	15	9	13	12	
	自 然 災 害		6				2	
	水 難		9	5	13	5	11	
	交 通		298	260	281	272	273	
	労 働 災 害		46	42	40	43	46	
	運 動 競 技		29	21	26	27	28	
	一 般 負 傷		419	426	384	390	454	
	加 害		11	11	11	16	10	
	自 損 行 為		47	31	29	27	25	
	急 病		1,682	1,715	1,770	1,883	1,871	
	内 訳	そ の 他	転 院 搬 送	297	266	311	302	285
			医 師 搬 送					
		資 器 材 等 輸 送						
そ の 他			18	12	9	10	13	
合 計			2,872	2,804	2,883	2,988	3,030	

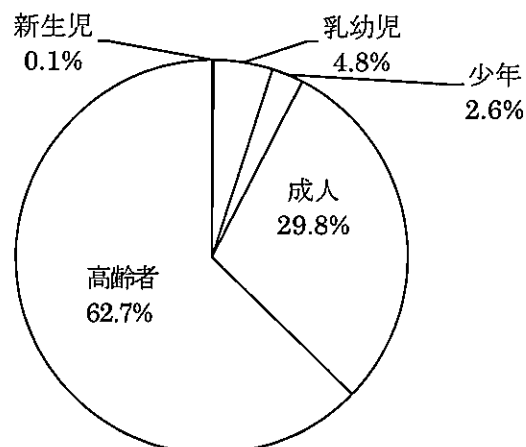
(2) 平成28年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



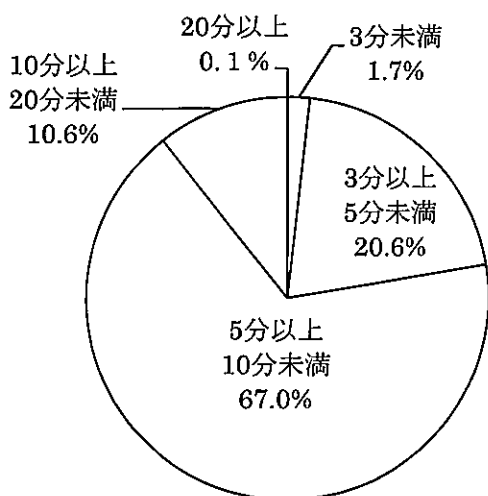
(注) 軽症：入院を必要としないもの
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの
 重症：3週間以上の入院を必要とするもの
 死亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



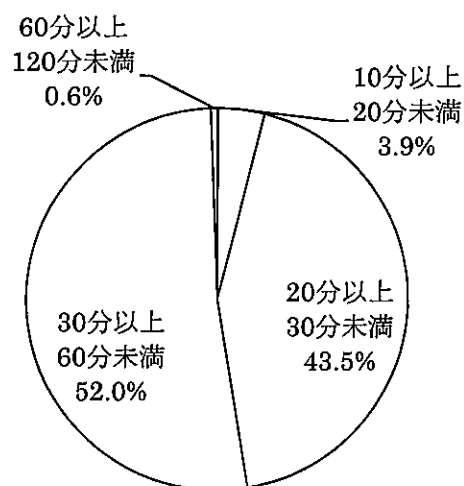
(注) 新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上7歳未満の者
 少年：満7歳以上満18歳未満の者
 成人：満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間 (分)



(注) 覚知～現場～医療機関収容
 最長現場到着時間 41.0分
 現場到着平均所要時間 6.5分

エ 医療機関収容所要時間 (分)



(注) 覚知～現場到着
 最長収容時間 105.0分
 収容平均所要時間 30.9分

(3) 医療機関別搬送人員状況

平28. 1. 1~12. 31

医療機関		事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計	
				うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	
救急 医療 告 示 関	国立	61	61	1	1	7	7	29	29	98	98		
	公立	980	284	153	45	241	67	165	94	1,539	490		
	公的	371	371	57	57	100	100	158	158	686	686		
	私 的	病院	333	1	64		80		29	1	506	2	
		診療所							1	1	1	1	
	小計	1,745	717	275	103	428	174	382	283	2,830	1,277		
そ の 医 療 機 関 の 関	国立												
	公立												
	公的												
	私 的	病院											
		診療所	8				1				9		
小計	8				1				9				
合 計	国立	61	61	1	1	7	7	29	29	98	98		
	公立	980	284	153	45	241	67	165	94	1,539	490		
	公的	371	371	57	57	100	100	158	158	686	686		
	私 的	病院	333	1	64		80		29	1	506	2	
		診療所	8				1		1	1	10	1	
合計	1,753	717	275	103	429	174	382	283	2,839	1,277			

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

平28. 1. 1~12. 31

区分 種別	対象人員	処置総数	止 血	固 定	人工呼 吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸 入
							うち 自動		うち 自動	
急病	1,754	7,924	10	10	9	4		81		491
交通事故	272	1,139	21	112	1			6		25
一般負傷	429	1,795	54	50	4	2		15		41
その他	381	1,705	21	24	1	1		7		127
合計	2,836	12,563	106	196	15	7		109		684

区分 種別	気道確保					保 温	被 覆	在宅療法継続			
	エア 経 鼻 イ	喉 頭 鏡 ・ 鉗 子 等	ラ リ ン グ ア 等	気 管 挿 管				点 滴	外 傷	そ の 他	
急病	174	7	8	4	1	814	14	26	6	7	16
交通事故	7					76	42				
一般負傷	26		3	2	1	170	100	5		3	2
その他	16			1		165	23	1			1
合計	223	7	11	7	2	1,225	179	32	6	10	19

区分 種別	シ ョ ン ク	除 細 動	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素 飽 和 度	心 電 図	静脈路確保	
										CPA前	CPA後
急病		6		3	1,688	1,639	285	1,664	988		4
交通事故		2			211	258	71	263	44		
一般負傷					383	399	44	403	99		
その他				1	331	369	62	371	184		1
合計		8		4	2,613	2,665	462	2,701	1,315		5

区分 種別	血 糖 値 測 定	ブ ド ウ 糖 投 与	エ ピ ペ ン 投 与
急病	14		
交通事故			
一般負傷			
その他			
合計	14		

3 応急手当普及啓発

(1) 最近5年間の救命講習受講者数

種 別 \ 年 度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	合 計
上級救命講習	11	17	29	18		75
普通救命講習	1,341	1,347	1,066	1,077	950	5,781
救命入門講習	1,096	1,238	1,176	1,106	1,104	5,720
その他救命講習	1,528	942	1,447	1,353	1,024	6,294
応急手当普及員講習	60			26		86
合 計	4,036	3,544	3,718	3,580	3,078	17,956

(2) 対象者別受講状況

平17.11.1~平29.3.31

対 象 者		一般市民	事業所	学 校	消 防 団 婦防クラブ	合 計
上級救命講習	回 数	6	4	11		21
	受講者	86	25	167		278
普通救命講習	回 数	237	345	222	25	829
	受講者	4,315	5,222	4,853	359	14,749
救命入門講習	回 数	34	18	36	1	89
	受講者	723	304	4,694	9	5,730
その他救急講習	回 数	228	176	64	2	470
	受講者	8,818	4,644	5,888	130	19,480
応急手当普及員 講習	回 数	4	1		4	9
	受講者	52	19		52	123
合 計	回	509	544	333	32	1,418
	人	13,994	10,214	15,602	550	40,360

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は57名である。

(3) 修了証交付状況 (平成17年11月以降)

普通救命講習修了証 14,749人
上級救命講習修了証 278人

4 救 助 統 計

(1) 最近5年間の救助概要

区 分		年 別				
		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
救助出動件数		45	52	50	53	65
事 故 種 別	火 災	11	13	5	11	10
	交 通 事 故	19	22	18	19	31
	水 難 事 故	9	6	11	5	10
	自 然 災 害					
	機械による事故		3	3	3	2
	建物等による事故				2	2
	ガス及び酸欠事故	1		1		
	破 裂 事 故					
	そ の 他	5	8	12	13	10
出 動	車 両	264	306	157	130	148
	人 員	1,097	1,417	543	518	507
救助活動件数		12	20	16	19	22
活 動	車 両	40	40	40	50	53
	人 員	137	153	136	268	183
救 助 人 員		14	21	19	19	24
被 救 助 者	生 存	11	20	15	14	20
	死 亡	3	1	4	5	4

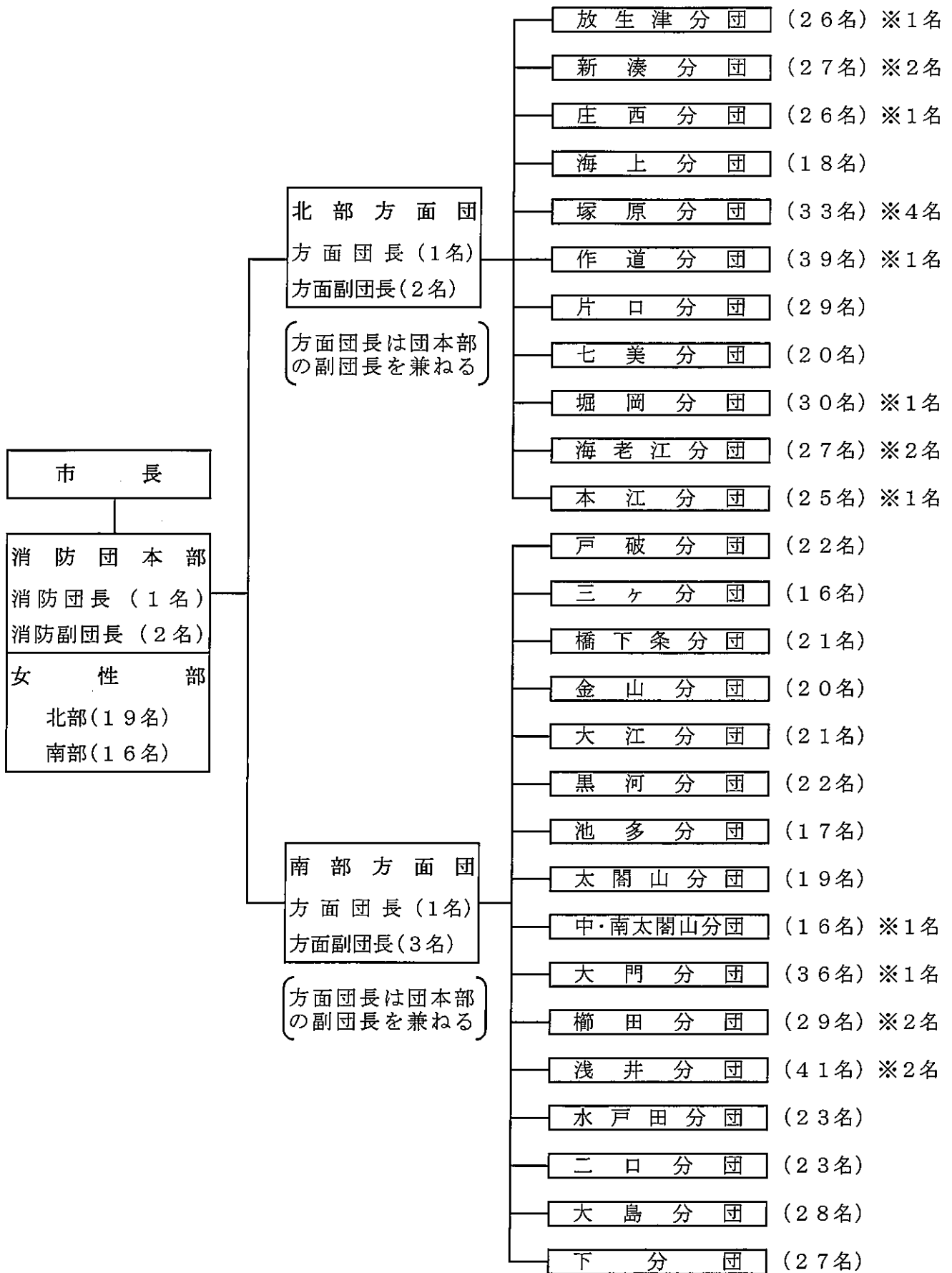
(2) 事故種別救助活動状況

平28. 1. 1~12. 31

事故種別	救助人員等 出動件数	活 動 件 数	救助人員			程 度 別 人 員				
			男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	け が 無
火 災	10									
交 通 事 故	31	11	6	6	12	2	4	5		1
水 難 事 故	10	6	3	4	7	1			4	2
自 然 災 害										
機械による事故	2	1	1		1			1		
建物等による事故	2	2		2	2		1			1
ガス及び酸欠事故										
破 裂 事 故										
そ の 他	10	2	2		2	1		1		
合 計	65	22	12	12	24	4	5	7	4	4

消防団編

1 消防団組織図



平成29.4.1現在 実員合計724人
 条例定員757人

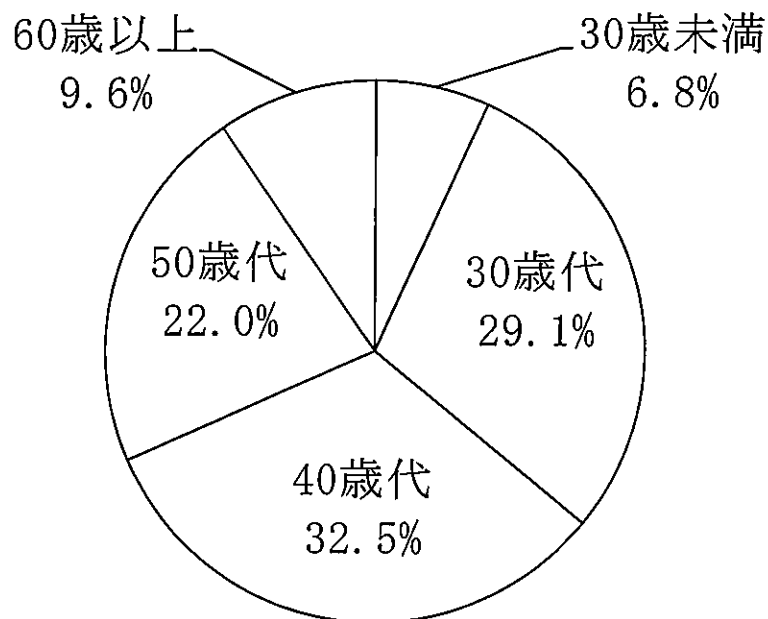
2 階級別年齢状況

平29.4.1現在

階級 年 齡	団 長	副団長	分団長	副分 団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20歳未満								
20歳以上～25歳未満							12	12
25歳～30歳							37	37
30歳～35歳						1	81	82
35歳～40歳						15	114	129
40歳～45歳			1	1	5	25	87	119
45歳～50歳				1	9	48	58	116
50歳～55歳			2	3	19	32	32	88
55歳～60歳			6	12	18	17	18	71
60歳以上	1	7	18	10	6	5	23	70
合 計	1	7	27	27	57	143	462	724
平均年齢(歳)	62.0	66.2	61.6	57.8	53.0	48.1	40.1	44.8

年 齡 構 成

団員数 724人
平均年齢 44.8歳



3 報酬・手当状況

平29.4.1現在

区分	支給単位	階級別支給金額 (円)							
		団 長	副団長 方面団長	方 面 副団長	分団長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
職務報酬	年 額	100,000	84,000	72,000	52,500	43,000	31,000	26,000	24,000
		機能別団員 12,000							
費用弁償	1 回	1,800円 1人当たり							
団員加入 促進手当	年 額	分団長 20,000×27人							

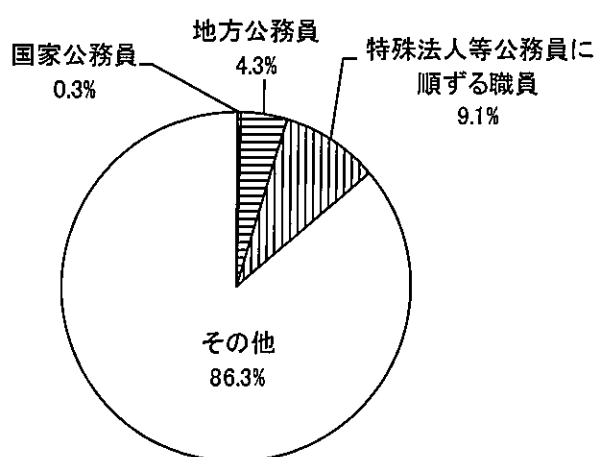
4 在職年数状況

平29.4.1現在

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合 計
137	169	122	113	70	55	58	724

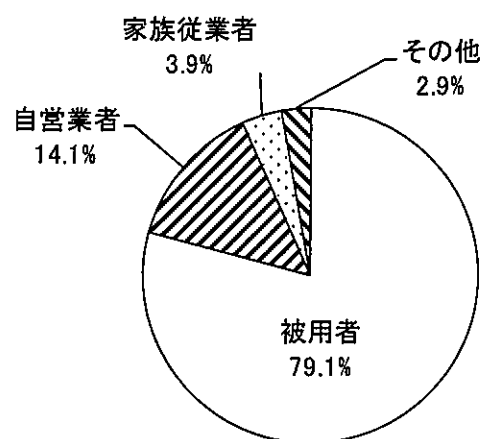
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

(1) 消防団員の職業構成



■ 国家公務員	2人
▨ 地方公務員	31人
▧ 特殊法人等公務員に 順ずる職員	66人
□ その他	625人
	計724人

(2) 就業形態別の状況



□・被用者	573人
▨・自営業者	102人
▧・家族従業者	28人
▩・その他	21人
	計724人

自主防災組織編

1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会 員 数 261 事業所 平29.4.1現在

(2) 活 動 概 要

平28.4.1~平29.3.31

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会	3	101
消 火 技 術 競 技 会	1	91
防 災 講 演 会	1	73
研 修 会	1	29
合 計	6	294

2 防火推進員会の現況

(1) 会 員 数 平29.4.1現在

名 称	校 下 数	人 員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	37

(2) 活 動 概 要

平28.4.1~平29.3.31

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会 ・ 理 事 会	7	71
防 火 パ レ ード ・ 広 報 宣 伝	2	31
特 別 警 戒	1	5
出 初 め 式	1	12
消 火 訓 練 ・ 研 修 等	4	36
合 計	15	155

3 私設消防団等の現況

組織数 30組織

団員数 500人

平29.4.1現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	22
	久々湊 "	26
	野 村 "	16
	津幡江 "	10
	今 井 "	22
	殿 村 "	7
	西三ヶ "	21
	新生町 "	16
	沖 "	8
塚 原 地 区	寺塚原 私設消防団	8
	沖塚原 "	12
	川 口 防 災 隊	15
片 口 地 区	片口久々江地区自主防災会	16
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	22
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	26
	広 上 自衛消防団	25
櫛 田 地 区	布目沢 "	11
	荒 町 "	14
水 戸 田 地 区	水 戸 田 "	9
大 島 地 区	今 開 発 私設消防団	17
	新 開 発 "	9
	赤 井 "	12
	小 林 "	16
	北 高 木 "	11
	八 塚 "	20
	小 島 "	25
	中 野 "	20
	若 杉 "	30
	三 島 野 "	10
	新 町 "	24
合 計	30組織	500

4 消 防 ク ラ ブ の 現 況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ数 30クラブ

クラブ員数 673人

平29.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
新湊作道保育園 幼年消防クラブ	S60.7.17	小杉東部保育園 幼年消防クラブ	H7.6.8
片口保育園 //	S60.7.24	大島南部保育園 //	H7.6.22
塚原保育園 //	S60.8.1	金山保育園 //	H7.6.27
西部保育園 //	S60.9.12	杉の子保育園 //	H8.6.7
七美幼稚園 //	S62.1.27	千成保育園 //	H8.6.12
池多保育園 //	S63.6.5	黒河保育園 //	H8.6.19
大江保育園 //	S63.6.18	あいあい保育園 //	H8.7.4
あおい幼稚園 //	H1.5.17	大門きらら保育園 //	H12.6.28
第3あおい幼稚園 //	H1.5.17	堀岡保育園 //	H15.8.7
新湊中部保育園 //	H3.11.19	大島つばさ保育園 //	H16.4.1
放生津保育園 //	H3.11.20	大門わかば幼稚園 //	H18.4.1
新湊保育園 //	H3.11.26	水戸田保育園 //	H20.4.1
八幡保育園 //	H3.12.3	射水おおぞら保育園 //	H21.4.1
下村保育園 //	H7.5.26	太閤山あおい園 //	H25.4.1
小杉西部保育園 //	H7.5.31	海老江こども園 //	H29.4.1

(2) 少年消防クラブ

クラブ数 15クラブ

クラブ員数 1742人

平29.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
大島小学校 少年消防クラブ	S44.12.15	太閤山小学校 少年消防クラブ	S59.11.1
金山小学校 //	S58.3.14	片口小学校 //	S60.7.15
中太閤山小学校 //	S58.10.17	作道小学校 //	S60.9.19
小杉小学校 //	S59.5.8	塚原小学校 //	S60.9.30
歌の森小学校 //	S59.5.8	堀岡小学校 //	S60.10.23
大門小学校 //	S59.5.11	新湊小学校 //	S60.11.7
下村小学校 //	S59.5.11	放生津小学校 //	S60.11.25
東明小学校 //	S59.6.26		

5 婦 人 防 火 ク ラ ブ の 現 況

クラブ数 13

クラブ員数 144人

平29.4.1現在

名 称	結 成 日
七 美 婦人防火クラブ	S59. 9.11
作 道 "	S60. 7.15
堀 岡 校 下 "	S61. 7.28
新湊校下古新町中部	S62.12.28
新湊校下古新町東部	S62.12.28
中 伏 木 校 下 "	H 6.12.19
三 日 曾 根 "	H 7. 9.12
善 光 寺 "	H 8. 4.12
塚 原 女性防火（災）クラブ	H17. 7. 1
小 杉 婦人防火クラブ	H25. 7. 8
大 門 "	H25. 7. 8
大 島 "	H25. 7. 8
下 村 "	H25. 7. 8

消防年報 平成29年版

編集日 平成29年6月

編集 射水市消防本部
防災課 通信指令係

住所 富山県射水市橋下条1522番地
〒939-0332

電話 0766-56-0119

FAX 0766-56-9542

メール fire@city.imizu.lg.jp